

いろはの活動報告といろはの「今」をお伝えします。「こんなことをしてほしい！」ということがあればお気軽にお問い合わせください。みなさんと一緒にたくさんチャレンジしていきたいと思っています。

令和6年度 里親スキルアップ研修のレポート

日にち：令和6年11月24日（日）13:30～15:00

会場：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

演題：「里親家庭における子どもの権利

～里親家庭のための子どもの権利ノート作成に込めた願い～」

講師：社会福祉法人二葉保育園 二葉乳児院副施設長

二葉・子どもと里親サポートステーション 統括責任者

長田 淳子 氏



講師は、ご自身も養育里親であり里子を養育中です。その経験を踏まえたお話は、里親のみなさんに響くメッセージにあふれていました。

二葉・子どもと里親サポートステーション作成の「里親家庭のための子どもの権利ノート」には、子どもたちに伝えたいことがこのような言葉でつづられています。（以下抜粋）



“里親家庭に委託される子どもは、産みの親や、育ててくれた人との別れを経験しています。それまでの生活の影響により、喪失感や痛みを抱えている場合もあります。里親家庭で暮らす毎日の中でじんわりと安心感を持ち、大切にされる経験を積み重ねることでゆっくりと回復に向かい、自分を大切にする感覚が子どもの中に育まれます。子どもが自分の人生を「わたしのもの」と感じ、主体的に歩めるように、「ここに在る」いのちを喜び合うとともに、「あなたが大切な存在である」と繰り返し伝えてください。”

今回の研修では、「子どもが自分の人生を自分らしく歩むこと」をサポートするために里親ができることは、「あなたは大切な存在である」と伝え続けることだと再認識しました。権利ノートはそれを伝えるひとつの方法でもあります。大人でも“察する”ことは難しいので、ぜひありったけの言葉にして子どもたちに伝えてほしいと思います。

鳥取県でも里親家庭に届ける子どもの権利ノートの作成に取り組みたいと思います。



いろは NOW

リクルート部門



FOLLOW ME

公式ラインにご登録ください

お仕事で日中電話には出られないが、ラインであれば隙間時間や就業後であれば返信できる方、「ちょっと聞きたいけど電話するほどでも…」という時などにご活用ください。



公式ライン



いろはHP



Instagram

東部：鳥取市第47回木のまつりにブース出展しました！



令和6年11月3日(日)木のまつりにブース出展しました。いろはとして初めての試みでした。東部里親会の協力も得て、当日は多くの里親家庭&施設の職員がお手伝いに来てくれました。

「里親制度」を知っていますか？アンケートを実施。なんと！8割の方が、知っている・聞いたことがあると回答されました。なんと嬉しい驚きでした。



中部・西部でも里親啓発パネル展示を行います！

中部地区：パープルタウン 正面催事場

期間：令和7年2月14日(金)～24日(月)
(18日・19日は店休日)

西部地区：イオンモール日吉津

期間：令和7年3月3日(月)～9日(日)



詳しいことが決まりましたらHPやInstagramでお知らせします。お立ち寄りの際はぜひご覧ください。



委託すいしん部門

令和6年11月19日(火)里親委託等推進委員会を実施しました。

鳥取県内の里親会3部会長を始め、県の家庭支援課室長、県内乳児院、児童養護施設、児童心理治療施設、児童家庭支援センターで集まり、里親家庭へのサポート体制などを話し合いました。

トレーニング部門

令和6年10月8日(火) 第1回里親更新研修を実施しました。

里親更新研修では、「子どもアドボカシー」についてのグループワークもおこないました。



参加者のレポートより

子どもの発するサインから要望やわがままの部分と権利の部分を冷静に見極めてあげる必要があると感じました。

他の受講者様との意見交換やお話をさせていただき、里親として日々奮闘しているのは自分達だけではないと心強く感じました。

養育サポート部門 いろはではなそう♪ サロン「いろはな」

「こんなのやってほしい」の声を形にした一年でした。

対象：養子縁組成立後・予定している里親家庭



東部
9/14

トートバックを作りました。
個性豊かな作品が出来上がりました。



東部
11/9

布勢の公園でしシャボン玉やサッカー等をして遊びました。



〈参加者の声〉

楽しく和やかな雰囲気よかったです。とてもいい機会なので次があればぜひ参加したいです。

対象：未就学児を養育中の里親家庭

〈参加者の声〉

同じ年代の子と遊ぶことができてよかったです。

プラバンを使ってクリスマスリースを作りました。



西部
9/23



西部
12/14



ファミリーホーム交流会

ファミリーホームならではのお話を沢山聞かせていただきました。

〈参加者の声〉

普段できないお話ができて嬉しかったです。

12/16





自立サポート部門

高校生を養育中の方
必見！

JASSO（日本学生支援機構）の高等教育の修学支援新制度をご存じでしょうか？子どもたちが、経済的な理由で進学を諦めないように給付型の奨学金と入学金・授業料の減免の両方を受けられる制度です。

里親家庭で暮らしている子どもたちは、第一区分という枠で助成を受けることができます。鳥取県内でも他県に進学する子たちも増えています。詳しく知りたい方は、いろはまでご連絡ください。

学びを、お金で、あきらめない。

大学や専門学校などの学びは、高校までよりもお金がかかります。年間最大約160万円の「返さなくていい奨学金」等の支援が受けられます！

世帯年収や進学先に応じた金額など詳しいことは「JASSO」や「修学支援」で検索。自分が支援の対象になることを知らない中高生がたくさんいます。身近な方やSNSでの拡散に御協力をお願いします。

続報

『～里親のみなさんへお願い～』

こども家庭庁から各自治体に発出された事務連絡（11月25日）より

- ・マイナ保険証移行に伴い、里親のみなさんに委託児童のマイナンバーカード取得や管理（通知カード含む）を急いでお願いするものではありません。
- ・受診の際は、これまで通り、受診券と健康保険証を提示してください。（令和6年12月1日時点で発行されている現行の健康保険証については、最大で1年間、従前のおり使用することが可能です）
- ・健康保険証が発行されない場合においては、受診券と一緒に資格確認書を提示することになります。資格確認書は、児童相談所が発行する際に保護者から預かり、その後、里親に託されることとなりますので、保険証と同様に大切に保管してください。

*いずれにしても、ご不明な点は、児童相談所もしくはいろはにお問い合わせください。

伝達研修

いろは 掲示板

「はじめてのライフストーリーワーク」

日程：令和7年2月15日（土）
13：30～15：30

報告者：鳥取こども学園乳児部／いろは
西上セラピスト／岩崎、宮橋
場所：鳥取こども学園教育棟研修室
内容：ライフストーリーワーク研修の
受講報告と簡単なワーク

ライフストーリーワークとは・・・
子どもの日々の生活やさまざまな思いに光を当てて、自分は自分であって良いということを確認することです。具体的には、自身の生い立ちや家族との関係を整理し、過去・現在・未来をつないで前向きに生きていけるよう支援する取組を意味します。（オンライン里親会ONE LOVEより引用）

里親になりたい方
里親制度を知りたい方

お近くの里親に興味のある方にご紹介ください。

里親制度説明会



| | |
|------|---|
| 東部地区 | 1月19日（日）10：30～12：00 会場：輝なんせ鳥取ミーティングルーム |
| 中部地区 | 2月9日（日）10：30～12：00 会場：パープルタウン レンタルスペースpeople |
| 西部地区 | 3月9日（日）10：30～12：00 会場：米子市立図書館研修室3 |

※個別相談にも対応します。上記以外の日程をご希望の方は、お気軽にご相談ください。

| | | |
|--|------------------------|-------------------------|
| 内容 | 対象 | 定員 |
| ・里親の種別 ・どうして里親が必要なの？ ・こんな里親を求めています ・里親になるための手順 など | ・里親を知りたい方 ・里親になりたい方 | 1組から開催 ※お一人でもご相談ください |

里親家庭サポートセンターいろは 0857-22-4221

いろは



里親家庭サポートセンターいろは

住所：鳥取県鳥取市立川町五丁目4 1 7

電話：0857-22-4221

里親家庭サポートセンターメール：iroha@tottorikodomogakuen.or.jp

